

【長門地域】の主な意見

～地域の道路・交通の問題点や課題、整備に対する期待～

交通の問題点・課題	整備への期待	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 俵山地域では、集中豪雨などの災害発生時には、県道下関長門線が片側通行となり、バスなども通行不能になる。災害時でも通行可能な道路を整備して欲しい。(下関長門線は、抜本的な改良が未実施であり、通行止めになると、迂回路がなく陸の孤島になる。) ・ 道路がすぐに凍結しないよう、予防的処置をして欲しい。 ・ 動物注意の標識をもっとつけて欲しい。 ・ 観光地へのアクセス道路である県道長門油谷線はカーブが多く、幅員が狭く離合できない上、県外ナンバーが多く非常に危ない。また、当該道路の沿道の木の剪定も課題である。 ・ 道路脇の草刈り・枝の剪定が課題である。車道にはみ出していると危ない(秋芳に行く道路など)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 俵山の住民は、下関に行くことが多い。下関と長門をつなぐ山陰道の整備を進めて欲しい。 ・ 救急車が通れないなどの事態が起こらないよう、地滑り対策等の災害対策を進めて欲しい。 ・ 七重川河川公園へのアクセス道路(美祢油谷線など)の整備を早期に完了し、安全にプール利用者に来て頂けるようにして欲しい。 ・ 歩道がない区間の歩道整備も進めて欲しい。小郡萩道路へのアクセス道路である県道小郡三隅線の中畑付近では、大型車が多く、児童や自転車が通行していると非常に危ない。 ・ よく凍結する箇所については、待避所を作るなどの整備を進めて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路整備は、推進して欲しいが、財政問題の解決も重要である。 ・ 自動車以外の公共交通機関を充実して欲しい。高齢化も進展しており、高齢者の買い物代行等のサービス拡充も進んでいるが、デマンド方式なども含めたバス路線の拡充など行政支援をお願いしたい。 ・ 長門地域は、高速ICや主要交通拠点等へのアクセスが悪い。拠点へのアクセス時間が短い人口の割合が多くなっていることを理由に、整備が進んでいると思わないで欲しい。 ・ 山陰道のルートとしては、国道191号沿いを希望する。 ・ 木枝の剪定については、何か法的な整備が必要ではないか。(私有地から道路にはみ出した樹木の剪定など) ・ 崩壊の危険がある空き家対策もあわせて進めていくことも重要である。 ・ 道路の除草については、地域の方々も巻き込んだ知恵出し会議の実施も必要ではないかと実感している。